

兵庫県保険医協会 西宮・芦屋支部 第46回支部総会にご参加を

アスベスト問題の過去、現在、未来

と き 2026年7月18日(土) 14時30分開場 15時開演

ところ 西宮市勤労会館

兵庫県西宮市松原町2-37（JR西宮駅、阪神西宮駅から徒歩8分）

※総会議事は14時30分～ 西宮市勤労会館 第7会議室で開催します

井戸を掘った人びと ～アスベスト公害の証言～

写真家・カメラマン・フォトジャーナリスト 今井 明 さん

今井 明(いまい・あきら)

1953年生まれ。1970年代末から労働運動、反戦・平和・反原発などの現場を撮り続ける。2000年横須賀米海軍基地元従業員石綿じん肺訴訟を撮影。写真展『基地・造船の街ヨコスカ じん肺・アスベスト被害『生きる 怒る 支える』』を開催。その後、クバトジョウなど各地のアスベスト問題を記録する。「明日をください」アスベスト公害と患者と家族の記録」（アットワークス）



リスクコミュニケーションによるアスベスト被害の予防

中皮腫・じん肺アスベストセンター 事務局長 永倉 冬史 さん

永倉 冬史(ながくら・ふゆし)

1954年生まれ。1991年、当時職場であった旧築地市場で、毎年行われていた改修工事の際のアスベスト対策について、東京都市場当局と交渉を開始。91年、東京大学の市民講座「アスベスト根絶ネットワーク」に参加。99年東京都文京区「さしがや保育園」アスベスト飛散事件の検討委員会委員。03年「中皮種・じん肺・アスベストセンター」事務局長就任。震災被災地のアスベスト調査、幼稚園、保育園、学校等のアスベストに関する専門家委員会等に参加。



1986年、アスベストの廃棄物が横須賀市内に廃棄されていることが報道されました。横須賀米軍基地に停泊していた空母ミッドウェーの補修工事の際に発生した廃棄物が、日本国内に不法投棄された事件でした。

そのころ日本では、アスベストが大量に建材に使われ、被害者が全国に広がっていることが徐々に知られてきました。今井明氏はアスベスト被害者のポートレートを精力的に撮影し、世に知らせ続けています。永倉冬史氏は、当時の職場である築地市場に大量にあったアスベスト建材をきっかけに、今井氏とさまざまなアスベスト粉じん発生現場を訪れ、記録を集めてきました。

これらの活動が、日本におけるアスベスト禁止を獲得し、被災者救済法の成立の一助となっています。アスベスト被害はまだまだ道半ばというところです。これからの被害者を一人でも減らすことを目指して、今井氏が残された膨大で貴重なポートレートが大きな力を果たしていくことでしょう。

主 催 兵庫県保険医協会 西宮・芦屋支部、環境・公害対策部

後援 西宮市、芦屋市、西宮市教育委員会、芦屋市教育委員会、神戸新聞社

来場お申し込み、お問い合わせは協会事務局
(☎078-393-1840) 伊地知・呉・山田までご連絡ください



講師を務めた(上から)岩下先生、川崎先生、中島先生



会場には医療機関の医師・スタッフら192人が詰めかけた

冒頭 支部副支部長の半田伸夫先生が診療報酬をめぐる情勢について報告。長年の低診療報酬政策に昨今の急激な人件費・物価高騰が追い打ちをかけ、医療機関経営は極めて厳しい状況にあること、協会は医療提供体制を維持するには少なくとも10%以

講師の岩下先生、川崎先生、中島先生は生活習慣病管理料の包括範囲の縮小など一部現場の声が反映された一方で、検査の回数や訪問診療に制限が増えたこと、ベースアップ評価料や医療ＤＸに関わる点数の変更点など、改定内容のポイントをわかりや

西宮・芦屋支部は4月9日（土）、西宮市・プレハールにて「2026年度診療報酬改定研究会（医科・外来向け）」を開催。会員医療機関の医師・スタッフら143医療機関192人が参加した。西宮市・岩下内科クリニックの岩下敬正先生、同市川崎医院の川崎史寛先生、中島クリニックの中島敏雄先生が講師を務めた。

上の引き上げが必要と訴えてきたが、示された改定率は現場の実態に到底見合うものではなかったことを解説し、医療費をコストでなく社会的投資と捉え、充実させていく政策転換が必要であると訴えた。また、医薬品の保険外しと高額療養費の上限引き上げについて、患者負担増に留まらず保険医療制度を歪める制度改悪であると批判した。

研究会の最後には、診療報酬の10%以上の引き上げ・不合理是正、患者窓口負担増中止などを求める決議を拍手で採択した。

医療提供体制守れぬ不十分な改定

2026年度診療報酬改定研究会
物価・人件費の高騰に到底足

兵 庫 県
保険医協会

西宮 芦屋
支部ニユース

No. 381
2026 · 6 · 25

発行

兵庫県保険医協会 西宮・芦屋支部
〒662-0832
兵庫県西宮市甲風園1丁目1-5 法貴ビル2F
法貴皮膚科内 兵庫県保険医協会
078-(393)1801

話せる英語で診療 Medical English #62

PET Bottle Syndrome = ペットボトル症候群 =

診療現場での英語学べる貴重な機会

西宮・芦屋支部は6月4日、西宮医療会館にて「PET Bottle Syndrome = ペットボトル症候群 =」をテーマに「話せる英語で診療 Medical English #62」を開催。医師・歯科医師・医療通訳ら4人が参加した。

西宮市・林医院の林功先生がアドバイザーを務め、同市半田医院の半田伸夫先生が司会を務めた。講師はおなじみのRover Conroyさんが務め、ロールプレイも交え実際の診療現場で使う英語表現の違いなど解説した。



Conroyさんが実際に診療現場で使える英語表現を解説した

「ペットボトル症候群」はスポーツ飲料など糖分を多く含む清涼飲料水の多量の摂取により、糖尿病が急激に悪化する病態。半田先生は米国糖尿病協会の作成した患者向けの資料なども活用し、糖尿病の最新の知見にも触れて解説。Conroyさんは「ペットボトル」がそもそも和製英語であることや、実際に現場で英語話者に伝わりやすい表現についても解説した。

参加者からは「英語と医療両方の専門家の先生が教えてくださる機会は大変貴重で毎回とても勉強になっている」「内容はプライマリーで、語源などの解説もあり分かりやすかった」などの感想が寄せられた。



ロールプレイも交え楽しく英語を学んだ



広川恵一副支部長が震災30年の取り組みを話した

西宮・芦屋支部は、昨年1月に開催した「阪神・淡路大震災の集い」をもとに出版した演題と同名の書籍を出した。西宮・芦屋支部副支部長の広川恵一先生が講演を行った。

広川副支部長が講演

「30年の集い」の成果を全国に

災害対策勉強会

福岡県保険医協会・福岡県歯科保険医協会は5月31日、福岡市博多区の九州ビルにて災害対策勉強会「阪神淡路大震災から31年・東日本大震災から15年 阪神淡路・東日本・熊本・能登半島を経て南海トラフ巨大地震に備える」を開催。医師・歯科医師ら20人が参加した。

版し、全国での普及に取り組んでいる。今回、福岡県保険医協会および福岡県歯科保険医協会から要請があり、広川副支部長が阪神・淡路大震災発生直後の経験から、東日本大震災、2016年の熊本地震、2024年の能登半島地震での現地訪問の記録、協会が継続して取り組んでいる福島第一原子力発電所事故後の線量測定の実績などについて講演を行った。

参加者からは「震災についてはテレビの復興特集くらいでしか考えたことがなかったが、実際の現場やボランティアとしての心がまえなど多くのことを知ることができた」「記録し、広げていくことの大切さを学べた」などの感想が寄せられた。

支部は今後も書籍の普及に取り組む、経験の継承に取り組んでいく。

兵庫県保険医協会 国際部／西宮・芦屋支部 市民公開講演会

ウクライナにおけるアイデンティティ・文化・言語 — 国家と国民意識をめぐる闘い —



日時 7月4日(土) 17時～19時
会場 兵庫県保険医協会会議室(各線元町駅から徒歩10分)
講師 **パブリー ボグダン (Bogdan Pavliy)** さん
(富山国際大学准教授、詩人)
参加費 無料

本講演会では、ウクライナの歴史をたどりながら、ウクライナ人のアイデンティティがどのように形成されてきたのかを紹介します。

なぜウクライナはロシアとは異なる独自の文化・言語・価値観を持つのか。また、長い歴史の中で人々がどのように自らの文化や民族意識を守り続けてきたのかについて考えます。さらに、現在の戦争がウクライナ社会や人々の意識にどのような影響を与えているのか、そして日本からどのような形でウクライナを支援できるのかについても触れます。

講演では、ウクライナの伝統文化、現代の詩や音楽も紹介し、芸術を通して見えるウクライナ人の精神や世界観を伝えます。後半では、私自身が創作した詩や楽曲も発表し、現代ウクライナ人の想いや感情を音楽と言葉を通して感じていただければ幸いです。

来場お申し込みは協会事務局(☎078-393-1840) 伊地知・呉・山田まで

世話人会だより

西宮・芦屋支部は5月22日(金)に西宮医療会館会議室で世話人会を開催。5人が参加した。

【I. 最近の診療経験の交流】

・2026年度診療報酬改定について

【II. 予定・企画】

① 英語で診療 Medical English (6・5)

② 医療活動続けたい勉強会 (6・20)

③ 市民講演会・朗読会／演奏会 (パブリー・ボグダンさん) (7・4)

④ 第46回支部総会・記念講演 (7・18)

【III. 予定・企画(日時未定)】

① リスクマネジメント研究会

【IV. その他】

① 「震災30年の集い」書籍普及

【V. 協会・保団連行事】

① 第107回評議員会 (5・17)

② 第46回総会 (6・21)

など

*世話人会の日程は毎月第4金曜日です。次回は6月26日(金)に予定しております。支部についてのご意見や企画案などをお寄せください。